

狭間香代子教授 履歴・社会的活動・研究業績

略 歴

[学 歴]

- 1974年3月31日 広島女子大学（現・県立広島大学）文学部社会福祉学科卒業
 1985年3月31日 大阪女子大学（現・大阪府立大学）文学研究科社会福祉学専攻修士課程
 修了
 1999年3月31日 大阪市立大学大学院生活科学研究科人間福祉学専攻博士課程後期課程単位
 取得退学

[学 位]

- 2000年6月27日 博士（学術）大阪市立大学 取得 「ソーシャルワーク実践理論におけるス
 トレンクス視点の研究」

[教 育 歴]

- 2000年4月1日～2003年3月31日
 東大阪短期大学 教授（家政学科）
 2003年4月1日～2010年3月31日
 関西大学 教授（文学部）
 2010年4月1日～2018年3月31日
 関西大学 教授（人間健康学部）
 2010年4月1日～2012年3月31日
 関西大学人間健康学部副学部長
 2012年4月1日～2014年9月30日
 関西大学人間健康学部学部長
 2012年4月1日～2012年9月30日
 学校法人関西大学理事
 2018年4月1日～2021年3月31日
 関西大学 特別契約教授（人間健康学部）
 2018年4月1日～
 関西大学名誉教授

[主な所属学会]

- 日本社会福祉学会／日本地域福祉学会／日本ソーシャルワーク学会／
 日本子ども家庭福祉学会

[社会的活動]

社会福祉士国家試験 試験委員
 日本社会福祉学会機関誌査読委員
 奈良県都市計画審議会委員
 奈良県公契約条例審議会委員
 奈良県障害者施策推進協議会委員
 奈良県高齢者福祉計画および介護保険事業支援計画策定委員会委員長
 奈良県地方独立行政法人 奈良県立医科大学評価委員会委員
 堺市人権施策推進審議会委員
 堺市障害者施策推進協議会部会長
 堺市いじめ防止等対策推進委員会委員
 堺市施設整備審査会委員 その他を歴任

研究業績

専門分野 社会福祉学・ソーシャルワーク

著 書

[単著]

狭間香代子 『社会福祉の援助観 ストレングス視点・社会構成主義・エンパワメント』 筒井書房, 2001年7月
 狭間香代子 『ソーシャルワーク実践における社会資源の創出 ―つなぐことの論理―』 関西大学出版部, 2016年2月

[編著]

狭間香代子・橋本好市編著 『子育て上手 自信がもてる子育て』 棋苑図書, 2006年11月
 狭間香代子・橋本好市編著 『少子高齢社会と生活支援 次世代育成支援と高齢者支援』 みらい, 2010年4月
 狭間香代子 『ソーシャルワーカーとケアマネジャーのための相談支援の方法』 久美, 2008年4月
 黒田研二・狭間香代子・岡田忠克編著 『現代社会の福祉実践』 狭間香代子「ソーシャルワーク実践における知と論理」 関西大学出版部, 2017年3月
 黒田研二・狭間香代子・福田公教・西川知亨編著 『ポスト・ソーシャル時代の福祉実践』 狭間香代子「『制度のあいだ』と伴走型支援」, 関西大学出版, 2021年2月

[分担執筆]

狭間香代子「生活保護の動向」『社会福祉士受験要点講座Ⅱ 社会保障論, 公的扶助論, 地域福祉論, 社会福祉援助技術』 棋苑図書, 1997年9月
 狭間香代子「民生委員関係八十年史 年表」大阪府民生委員児童委員協議会連合会『大阪府民生

委員・児童委員活動平成十年小史』1998年1月

狭間香代子「高齢者になったら ― 高齢者保健福祉」山縣文治編『ソーシャルウエルビーイング事始め 社会福祉の仕事』有斐閣ブックス, 2000年6月

狭間香代子「ソーシャルワークとライフストーリー エンパワメント・アプローチへの位置づけ」右田紀久恵・小寺全世・白澤政和編著『21世紀への架け橋～社会福祉のめざすもの～第3巻 社会福祉援助と連携』中央法規出版, 2000年9月

狭間香代子「社会福祉援助技術の新しい動向 ― ストレngths視点とエンパワメントアプローチ」仲村優一・秋山智久編『新・セミナー介護福祉⑤社会福祉援助技術』ミネルヴァ書房, 2001年5月

狭間香代子「社会福祉援助技術」改訂・保育士養成講座編集委員会編『新・保育士養成講座第1巻 社会福祉』全国社会福祉協議会出版部, 2002年4月

狭間香代子「アメリカの社会福祉の動向」「社会福祉の援助の方法」山縣文治・岡田忠克編著『よくわかる社会福祉』ミネルヴァ書房, 2002年4月

狭間香代子「障害者福祉実践における今日的視点」相澤譲治・橋本好市編『障害者福祉論』みらい, 2007年4月

狭間香代子「縁を生み出す場 ― 宅老所の日本的意義 ―」木岡信夫編著『都市の風土学』ミネルヴァ書房, 2009年2月

狭間香代子「暮らしの中で健康を支える環境とはなんだろうか？」竹内洋監修、杉本厚夫、西山哲郎、森下伸也、金子絵里乃編著『現代人にとって健康とはなにか からだ、こころ、くらしを豊かに』、書肆クラレテ, 2011年4月

狭間香代子「人を支える方法とは」岡田忠克編『図表で読み解く社会福祉入門』ミネルヴァ書房, 2012年4月

狭間香代子「岡村理論とナラティブ・アプローチ」小寺全世・岩田泰男・小西加保留・眞野元四郎編著『岡村理論の継承と展開④ソーシャルワーク論』ミネルヴァ書房, 2012年10月

狭間香代子「ソーシャルワークにおける主体性と適応 ― 人と環境との接点への多様な視座 ―」一般社団法人日本社会福祉学会編『対論 社会福祉学5 ソーシャルワーク理論』中央法規, 2012年11月

狭間香代子「障害者福祉実践における今日的視点」相澤譲治・橋本好市・直島正樹編著『障害者に対する支援と障害者自立支援制度 ― 障害者ソーシャルワークと障害者総合支援法 ―』みらい, 2013年4月

狭間香代子「日本のソーシャルワークと〈あいだ〉の論理」木岡伸夫編『〈縁〉と〈出会い〉の空間へ』萌書房, 2019年10月

学術論文

狭間香代子「知覚およびケースワークにとってのその意味合い」大阪府立貿易専門学校紀要 5号 1986年3月

狭間香代子「ハイダーの帰属理論について」大阪府立貿易専門学校紀要 6号 1987年3月

狭間香代子「感情移入的理解についての一考察」聖徳保育論叢 第4号 1991年12月

狭間香代子「ピンスワンガーの躁病論」大阪府立貿易専門学校紀要 12号 1993年3月

狭間香代子「生活モデルと環境問題」聖徳保育論叢 第6号 1993年12月

- 狭間香代子「コンピテンスと生活モデル」大阪府立貿易専門学校紀要 13号 1994年3月
- 狭間香代子「ゴールドスタインの変革システムにおけるワーカー＝クライアント関係についての一考察」聖徳保育論叢 第7号 1994年12月
- 狭間香代子「ヒューマンサービスとソーシャルワークの役割」聖徳保育論叢 第9号 1997年3月
- 狭間香代子「全人的人間観と生活世界論についての一考察」大阪府立貿易専門学校紀要 16号 1997年3月
- 狭間香代子「ヒューマニスティック・アプローチについての一考察 — ハワード・ゴールドシュタインの所説を中心に —」聖徳保育論叢 第10号 1997年12月
- 狭間香代子「ソーシャルワークの専門性と専門的知識」聖徳保育論叢 第10号 1997年12月
- 狭間香代子「高齢者ケアマネジメントとストレングス視点」聖徳保育論叢 第11号 1998年12月
- 狭間香代子「ソーシャルワークの専門性と専門的知識」相川書房 ソーシャルワーク研究 第24巻 1999年1月
- 狭間香代子「社会福祉実践におけるストレングス視点と社会構成主義」鉄道弘済会 社会福祉研究 第76号 1999年10月
- 狭間香代子「社会構成主義と家族中心ソーシャルワークの新しい動向」大阪市立大学生活科学部 児童・家族相談所紀要 第16号 1999年12月
- 狭間香代子「エンパワーメントとソーシャルサポートネットワーク」聖徳保育論叢 第12号 1999年12月
- 狭間香代子「自己決定とストレングス視点」日本社会福祉学会 『社会福祉学』40巻2号 1999年2月
- 狭間香代子「エンパワーメント・アプローチにおけるストレングス視点の意味」日本社会福祉実践理論学会 学会 第9号 2000年6月
- 狭間香代子「ソーシャルワークの科学化についての一考察」東大阪短期大学紀要 第26号 2001年3月
- 狭間香代子「地域における子育て支援ネットワークとストレングス視点」生涯発達研究会 発達人間学研究 第8巻第1号 2001年1月
- 狭間香代子「在宅要介護高齢者とソーシャルサポートネットワーク — 脳卒中患者会の生活実態調査から —」東大阪短期大学紀要 第27号 2002年3月
- 狭間香代子「子育て自主グループの役割 — 質的調査結果からの考察 —」東大阪短期大学紀要 第28号 2003年3月
- 狭間香代子「社会福祉実践の新しい援助観 — ストレングス視点とは何か —」更生保護第55巻 第10号法務省保護局編、日本更生保護協会 2004年10月
- 狭間香代子「社会福祉実践における記録の方法 — 質的方法と量的方法 —」社会福祉研究 第92号 鉄道弘済会 2005年4月
- 狭間香代子「認知症ケアにおける介護職の確信獲得プロセスの研究」関西大学文学論集 第57巻 2号 2007年10月
- 狭間香代子「千里ニュータウンの今日的課題」関西大学文学部インターディパートメント論集 第1号 2008年3月
- 狭間香代子「子育て支援とつながり形成 — 奈良県子育て支援の輪づくり事業から —」関西大学文学部インターディパートメント論集 第2号 2009年3月

- 狭間香代子「高齢者施設の介護記録内容の分析」関西大学文学部インターディパートメント論集 第3号 2010年3月
- 狭間香代子・原田旬哉「児童養護施設での「せいきょういく」について」関西大学文学部インターディパートメント論集 第4号 2011年3月
- 狭間香代子「環境のストレングスとニッチ概念」関西大学人間健康学研究第1・2合併号 2011年3月
- 狭間香代子・原田旬哉「児童養護施設で暮らす子どもの自立—精神的自立の視点から—」関西大学文学部インターディパートメント論集 第5号 2012年3月
- 狭間香代子「地域密着性に基づくソーシャルワーク支援についての一考察」関西大学人間健康学研究第4号 2012年3月
- 狭間香代子・杉山宗久「児童養護施設における社会福祉士の役割と養成実習の課題」関西大学文学部インターディパートメント論集第6号 2013年3月
- 狭間香代子「都市部の小規模多機能型居宅介護が抱える地域密着性におけるディレンマ」関西大学人間健康学研究第5.6合併号 2013年3月
- 狭間香代子「基幹相談支援センターに求められるソーシャルワーク機能」関西大学人間健康学研究第9号 2014年12月
- 狭間香代子「エンパワメント指向のジェネラリスト実践と社会資源開発」関西大学人間健康学研究第10号 2015年3月
- 狭間香代子「社会資源開発のためのソーシャルワークのリンキングスキル」2016年3月 生涯発達研究会 発達人間学研究 Vol.16 No.2 2016年3月
- 狭間香代子「意思決定支援とソーシャルワーカーの実践知」関西大学人権問題研究室紀要 第74号 2017年7月
- 狭間香代子・辻井善弘「重度自閉症者支援における関係づくり」関西大学人権問題研究室紀要 第76号 2018年11月

[翻訳]

- 狭間香代子訳「第4章 ソーシャルワークの倫理上のディレンマ：直接実践」フレデリック・リーマー著・秋山智久監訳『ソーシャルワークの価値と倫理』中央法規出版 2001年8月
- 狭間香代子訳「第4章 認識論 第4・5・6節」フレデリック・リーマー著・秋山智久監訳『ソーシャルワークの哲学的基盤 理論・思想・価値・倫理』明石書店 2020年7月

[書評]

- 狭間香代子「野口裕二『物語としてのケア—ナラティブ・アプローチの世界へ—』」社会福祉研究第86号 鉄道弘済会 2003年4月
- 狭間香代子「得津慎子『家族主体ソーシャルワーク論：家族レジリエンス概念を手がかりに』」日本社会福祉学会 社会福祉学 60-1 2019年5月

[事典項目]

- 項目担当『社会福祉用語辞典』ミネルヴァ書房 34項目担当 2000年3月
- 項目担当『社会福祉辞典』有斐閣 33項目担当 2003年11月

項目担当 『学びを深める福祉キーワード集』 社会福祉学習双書 2011 第16巻 全国社会福祉協議会出版部 2011年12月

[調査報告書]

大阪市立大学社会福祉研究室・韓国嶺南大学家政学研究室 「韓国大邱市にみる子育て状況——大阪市保育調査との比較」 共著 1996年6月
大阪市社会福祉協議会 「大阪市におけるボランティア活動実態調査」 共著 1996年8月
大阪市立大学社会福祉研究室 「脳卒中患者会会員の生活実態調査」 共著 2001年12月
「地域における子育て自主グループ調査」 共著 2001年度東大阪市地域研究助成 2002年7月
関西大学人間健康学ラボラトリ 「福祉改革期における社会福祉従事者の実践と意識に関する調査」 平成22年度 堺市と関西大学との地域連携事業 共著 2011年11月

[報告書]

狭間香代子他 「なら子育て支援の輪づくり事業～地域でつながる 地域でつなぐ～報告書」 共著 奈良県・結婚ワクワクこどもすくすく県民会議 2009年2月 3-31頁
狭間香代子 「介護職の自己実践評価と記録方法に関する研究 [証拠化する介護記録]」 単著 科学研究費 基盤研究 (C) 課題番号 20530551 報告書 2011年3月
狭間香代子 「基幹相談支援センター相談員のソーシャルワーク力向上のための事例検討会報告書 2015年度・2016年度・2017年度 堺市と関西大学との地域連携事業」 堺市・関西大学・堺市相談支援ネット 2018年2月